

# 3学年だより

令和5年 10月 27日(金)  
西東京市立柳沢中学校  
第3学年 No.24

今週は、合唱コンクールのA組の作文を紹介します。

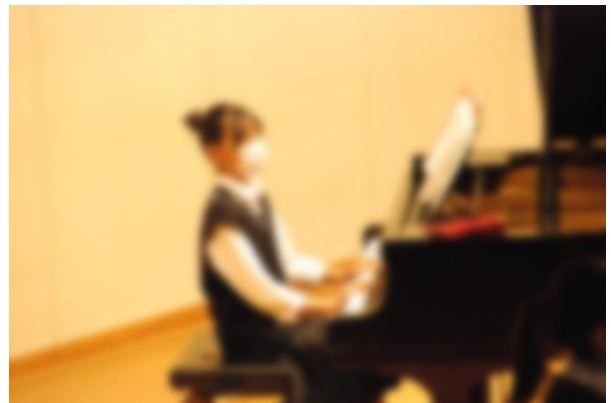
## A組 T R 「思い出深い合唱コン」

私はまさかのピアノ伴奏という大事な役目を任されました。私は昔ピアノを習っていたけれど、すごく弾けるわけではないので不安な気持ちと私なんかでいいのかという気持ちでいっぱいでした。夏休みはピアノ練習ばかりで思うように手が動かなかったり、上手いかなことがたくさんあって、正直もうやめてしまいたいとも思いました。ですが、母やピアノの先生も練習につきあってくれて少しずつ弾けるようになっていきました。

練習する中で少し間違えたりしても、「大丈夫だよ!」「全然気にならないよ!」と慰めてくれたことが嬉しかったです。その時、初めて合唱の伴奏は楽しいなと思えるきっかけになりました。

課題曲は、混声四部合唱だったので他のパートをよく聞気ながら歌うのが難しいなと思いました。女子の人数が少ないので一人一人の声量が大事なのでパート練習を頑張りました。また、強弱を付けるのが難しくて苦労しました。

本番はとても緊張し手歌も不安だったけれどピアノの不安の方が大きかったです。でも、友だちが「がんばれ!」と言ってくれて、今まで通り頑張ろうと思えました。練習では、1ヶ所は絶対間違えていたけれど、本番はどこも間違えずに弾くことができました。B組にまけたことは本当に悔しかったけれど頑張らなかつたらこんなに悔しいという気持ちにもならなかったと思います。ピアノの伴奏を引き受けて合唱の伴奏をできて良かったし、思い出深い合唱コンクールになりました。



## A組 S K 「合唱コンクール」

私は、合唱コンクールを終えて感じたことがたくさんありました。特に、印象的なのは楽しかったということです。正直1,2年生のころは楽しいなと思ったことは一度もありませんでした。

3年生の最初も同じ気持ちでした。そんな気持ちを楽しいと思えるようにしてくれたくれたのは、合唱コンクール実行委員を始めクラスのみんなでした。

初めはどのパートも声が小さく、夏休みの課題であった歌詞を覚えてくるができていた人は少なかった。そして、先生に怒られる日々、私もその中の人でした。合唱コンクールまでの日にちが少なくなっていくと同時に先生や指揮者、パートリーダーからの指摘が少なくな

りました。私は音楽が得意ではないので何が良くて、悪いのかは正直わからなかったので言われたとおりに練習をしました。

あっと言う間に本番の日になりました。全校生徒の前に立った瞬間とても緊張しました。足がとてものがくがくしました。でも、歌い始めるといつも通りになり普通に歌うことができました。結果発表の時間になり、少しドキドキしました。結果は、金賞ではなかったけれど、私は悔しいという気持ちが一番頭の中に出てきたわけではなく、「楽しかった」この一言でした。クラスに帰ってきたら、女子は号泣する中、楽しいという考え方は変なのかなあとも思いました。でも、合唱コンから4日たった今は、楽しかったという気持ちが良かったと思いました。「楽しい」という気持ちにしてくれたみんなに感謝でいっぱいです。

改めて、3年A組で良かったと思える合唱コンになって良かったです。また、運動会と同様、合唱コンでも全力で指導してくれた「先生」に感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。



## 来週の時間割



クラス	10/30 月						10/31 火						11/1 水					11/2 木					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
3A	総合	社会1	英語	数学	三者面談	数学	体育	国語	社会1	三者面談	英語	国語	家庭	技術	三者面談	体育	音楽	英語	国語	三者面談			
3B	総合	理科	国語	社会1		理科	社会1	英語	数学		技術	英語	体育	家庭		社会1	数学	音楽	英語				
3C	総合	国語	英語	数学		数学	理科	社会1	社会2		英語	家庭	技術	理科		理科	体育	英語	音楽				